

【3つの共同目標】

日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

革新・愛知の会

第221号 2013年10月10日

平和・民主・革新の日本をめざす愛知の会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館403 (052)872-6918 FAX(052)872-6919 Eメール ai-kakusing@luck.ocn.ne.jp http://www.kakushin-aichi.jp/

TPP日本の主権を外国企業に売り渡すISD条項



岩月 浩二さん

1955年生まれ。弁護士「TPPを阻止する国民会議」世話人。愛知県弁護士会司法問題対策委員会TPP部会長・憲法委員会副委員長。「TPPに反対する弁護士ネットワーク」共同代表。守山法律事務所

許されない憲法破壊の道!!

国家主権を脅かす ISD条項 TPP(環太平洋連携条約)交渉に日本の政府は本格的に参加しはじめましたが、TPPに盛り込まれるISD条項は国家主権を脅かすものです。ISD条項とは、協定に反する加盟国の制度や慣行によって外国投資家が損害を被ったときは相手国政府を国際仲裁に訴えることができるというものです。多国籍企業と日本の政府との紛争は本来的には日本の裁判所で争い、日本の司法に服すべきものですが、日



「町医者のような弁護士を心がけています。」と岩月浩二さん。いまや全国各地をTPP条項、憲法との関係などについてお話を聞きました。(聞き手・岩中美保子 撮影・山本晃子)

そのためにISDでは多国籍企業に不都合ならぬ国家の政策や制度、慣行を裁判所で争い、日本の司法に服すべきものですが、日

「革新・愛知の会」の「近未来にかかわる問題」でもある。(柏木啓昭 確信 愛知の会代表世話人、日本共産党県書記長

本裁判所を回避して国際仲裁に訴えることを認めるというものです。国際仲裁といえは聞こえがいいですが、実態は、投資家民間法廷で、仲裁人は、グローバル市場原理主義を推進する一握りの人から選ばれます。TPPという、関税の問題と考えると考えられがちですが、実は国内の制度や慣行を多国籍企業にとって都合のよいように変える、これを非関税障壁の撤廃といいますが、これが一番の問題点です。ISDによる例外は非常に広範囲で、日本の主権に

平民の暮らし

「ブラック企業」との闘いは、責任論を乗り越えて「愛知の会世話人会」(愛知山下芳生氏)は青年たちと接する機会が多い私にとっても実感である。参院選結果について青年の受け止め方も「共産党が選挙に勝つのは未来社会だ」と思っていた。「選挙総括でなぜ負けたのか」ではなくなぜ勝ったのかは初めて。など驚くほど新鮮である。こうした青年が参院選を前に後して21世紀を生きる主役としての自覚も高め様々な形態で新しい生き方を決意しすでに数人の青年と力いっぱい握手をした。彼(女)らは言葉こそは違え「青年が動けば社会は変えられる」など未来は青年のものであることへの確信と「自分も主体的にかかわりたい」と共通する思いを語っている。青年の思いにどの程度向き合っているのかどうか、「革新・愛知の会」の「近未来にかかわる問題」でもある。(柏木啓昭 確信 愛知の会代表世話人、日本共産党県書記長

わが街の革新懇

隔月掲載です。

革新・岡崎の会 事務局長 石田 邦芳



「革新・岡崎の会」を大きくするために頑張りたい!

「革新・岡崎の会」は、5月に結成16年を迎え、只今奮闘中です。昨年の「今すぐ原発なくせ」11全国統一行動を皮切りに、毎月11日「今すぐ原発なくせ」11行動IN岡崎の行動を行っています。思いもよりの鳴り物を持って集まりリレート

して、毎月一度、スーパーの特売日の火曜日に店を変えながらリレートーク、宣伝、署名行動も行っていきます。憲法署名では岡崎空襲の時、妹の手を取り逃げたこと思い出され、涙さながら戦争は絶対にし

「革新の会」と運動を多くの方に知っていただき、会を大きくするために頑張りたいと思います。私たちは、この危険な企業を広く市民に知らせること。

ク、「原発いらぬ」「子どもを守ろう」「大人が守ろう」「原発廃炉」「再稼働反対」「海を汚すな」など、ラップのリズムに合わせて楽しくやっています。テープで音楽を流す、三味線まで登場しています。「9の日宣伝行動」と

「9の日宣伝行動」とちやあいかん。頑張っていると励まされながら続けています。また学習会への取り組みも重視しています。昨年までは、原発、放射能、内部被爆などを、原発シリーズで行ない若いお母さん、保育士さんも多く参加していただき好評でした。今は憲法シリーズで、10月20日(日)第四回目をとじて「集団的自衛権」の学習会成功へ取り組んでいます。



第43回

舟木 淳 (俳優・演出、革新・愛知の会世話人)



大きな声で朗読を!

人生どう生きるかはそれぞれに与えられた課題として、ともかく生きていく間は健康でたのしくありたいと誰しも思うことでしょう。そこで先ずはその健康のためのおすすめ

ひとつは、思い切った大きな声を出すということです。大きな声を出すには、息をより深く、大きく吸ったり吐いたりする必要があり、更に腹筋を充分に使います。

思い切り大声で怒りをぶつけてみましょう。足りない方には朗読をおすすめします。朗読はもちろん腹から声をだしますが、すてきな朗読をするためには作品を十分に理解し、豊かな感性で想像を膨らませなければなりません。

小沢隆一講演会

参院選後の国会情勢をふまえた改憲阻止の展望 第1部講演会 第2部憲法運動交流会 日時 10月12日(土) 午後1時~4時 会場 500円 労働会館東館2階ホール 主催 憲法改憲反対愛知共同センター



改憲阻止の展望